



平成24年3月期 第3四半期決算短信 (日本基準) (連結)

平成24年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 前澤化成工業株式会社

コード番号 7925 URL <http://www.maezawa-k.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池嶋 勝治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 遠藤 俊哲

TEL 03-5962-0711

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,890	5.5	1,374	186.5	1,553	171.1	815	—
23年3月期第3四半期	15,058	△1.7	479	—	573	230.4	62	△71.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 586百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △138百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	53.79	—
23年3月期第3四半期	4.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	39,835	33,279	83.4
23年3月期	39,741	33,072	83.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 33,230百万円 23年3月期 33,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
24年3月期	—	12.50	—	—	—
24年3月期 (予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	1.0	1,200	36.1	1,300	28.4	650	118.4	42.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 24年3月期3Q | 15,732,000 株 | 23年3月期 | 15,732,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期3Q | 570,589 株 | 23年3月期 | 570,589 株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 24年3月期3Q | 15,161,411 株 | 23年3月期3Q | 15,161,416 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下した企業の生産活動に回復の兆しが見られたものの、欧米の経済不安等による円高に加え、タイで発生した洪水の影響もあって、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関連する上水道・下水道業界および住宅機器関連業界におきましては、住宅エコポイント制度や金利優遇措置など各種対策の効果もあり、新設住宅着工戸数が堅調に推移し、また一時的には、東日本大震災の仮設住宅向け資材需要の増加もありました。

このような状況の中で当社グループは、生産体制の合理化・効率化を図り、生産性向上と稼働率向上に努めるとともに、経費削減なども含めたコストダウンを徹底的に追求し、実行いたしてまいりました。また、倉庫移転のため一時的に圧縮しておりました在庫を従来水準まで回復してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高158億90百万円（前年同四半期比5.5%増）、営業利益13億74百万円（前年同四半期比186.5%増）、経常利益15億53百万円（前年同四半期比171.1%増）、四半期純利益8億15百万円（前年同四半期62百万円）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①住環境改善製品分野

住宅エコポイントの発行期限や、「フラット35S」の金利優遇期限が迫ったことにより住宅着工の駆け込み需要が発生したことに加え、本年3月に発生した東日本大震災の仮設住宅向け資材需要の増加があったこと、また、高付加価値の住環境改善製品が当初予想以上に販売を伸ばしていること、業務の効率化を図りながら徹底したコストダウンを追求、実行したことなどにより売上高は142億63百万円（前年同四半期比8.5%増）、セグメント利益は、13億41百万円（前年同四半期比198.2%増）となりました。

②環境・住設関連分野

大口受注生産品の売上が減少したことにより、売上高は16億27百万円（前年同四半期比14.8%減）となりましたが、経費削減なども含めたコストダウンを徹底的に追求、実行したことなどにより、セグメント利益は、58百万円（前年同四半期比9.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産は、主として、現金及び預金が減少したものの、投資有価証券が増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ93百万円増加し、398億35百万円となりました。

負債は、主として、支払手形及び買掛金、賞与引当金が減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ1億14百万円減少し、65億55百万円となりました。

純資産は、主として、その他有価証券評価差額金が減少したものの、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ2億7百万円増加し、332億79百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年9月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,843,242	8,686,136
受取手形及び売掛金	7,831,682	8,023,357
有価証券	2,150,897	1,289,461
商品及び製品	1,478,663	1,684,000
仕掛品	523,016	586,134
原材料及び貯蔵品	428,912	446,288
繰延税金資産	242,739	150,177
その他	479,337	431,444
貸倒引当金	△34,742	△28,969
流動資産合計	22,943,750	21,268,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,918,450	8,932,037
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,470,823	△4,666,868
建物及び構築物（純額）	4,447,626	4,265,169
機械装置及び運搬具	11,218,823	11,178,773
減価償却累計額	△9,898,814	△9,990,002
機械装置及び運搬具（純額）	1,320,009	1,188,770
工具、器具及び備品	17,293,523	16,980,437
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,798,621	△16,684,092
工具、器具及び備品（純額）	494,902	296,345
土地	4,408,993	4,408,993
建設仮勘定	—	5,949
有形固定資産合計	10,671,531	10,165,227
無形固定資産		
のれん	67,837	42,398
ソフトウェア	341,260	282,947
その他	16,312	16,152
無形固定資産合計	425,409	341,498
投資その他の資産		
投資有価証券	4,616,097	6,947,002
金銭の信託	492,564	497,365
繰延税金資産	—	32,214
その他	802,028	791,518
貸倒引当金	△209,479	△207,630
投資その他の資産合計	5,701,210	8,060,470
固定資産合計	16,798,152	18,567,196
資産合計	39,741,902	39,835,227

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,263,546	3,139,374
短期借入金	554,000	550,000
未払法人税等	448,182	392,682
賞与引当金	394,670	181,722
役員賞与引当金	44,600	27,000
災害損失引当金	15,000	6,010
その他	1,403,606	1,812,167
流動負債合計	6,123,605	6,108,956
固定負債		
繰延税金負債	146,805	—
退職給付引当金	131,902	178,501
資産除去債務	191,414	192,719
その他	75,580	75,100
固定負債合計	545,703	446,321
負債合計	6,669,308	6,555,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,387,300	3,387,300
資本剰余金	6,363,390	6,363,390
利益剰余金	23,632,413	24,068,877
自己株式	△650,637	△650,637
株主資本合計	32,732,466	33,168,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	296,816	61,783
その他の包括利益累計額合計	296,816	61,783
少数株主持分	43,311	49,234
純資産合計	33,072,593	33,279,949
負債純資産合計	39,741,902	39,835,227

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	15,058,371	15,890,855
売上原価	10,334,729	10,348,863
売上総利益	4,723,641	5,541,991
販売費及び一般管理費	4,243,987	4,167,740
営業利益	479,654	1,374,250
営業外収益		
受取利息	9,151	23,777
受取配当金	44,220	49,351
受取賃貸料	66,368	66,602
貸倒引当金戻入額	—	5,539
その他	33,600	55,058
営業外収益合計	153,340	200,330
営業外費用		
支払利息	3,889	2,597
賃貸費用	9,989	7,766
支払手数料	12,013	4,176
投資事業組合運用損	33,887	5,569
その他	113	580
営業外費用合計	59,892	20,690
経常利益	573,103	1,553,891
特別利益		
固定資産売却益	171	518
貸倒引当金戻入額	143	—
特別利益合計	314	518
特別損失		
固定資産売却損	12,834	13,589
固定資産除却損	36,011	2,011
環境対策費	18,093	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	134,083	—
減損損失	15,377	—
その他	—	1,840
特別損失合計	216,400	17,440
税金等調整前四半期純利益	357,017	1,536,968
法人税、住民税及び事業税	177,938	630,938
法人税等調整額	112,637	84,607
法人税等合計	290,576	715,545
少数株主損益調整前四半期純利益	66,441	821,422
少数株主利益	3,735	5,923
四半期純利益	62,705	815,499

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	66,441	821,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△204,750	△235,032
その他の包括利益合計	△204,750	△235,032
四半期包括利益	△138,308	586,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△142,044	580,467
少数株主に係る四半期包括利益	3,735	5,923

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	住環境改善製品 分野	環境・住設関連 分野	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	13,149,511	1,908,860	15,058,371	—	15,058,371
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,149,511	1,908,860	15,058,371	—	15,058,371
セグメント利益	450,099	53,577	503,676	△24,022	479,654

(注) 1. セグメント利益の調整額△24,022千円は、主のにれん償却額であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	住環境改善製品 分野	環境・住設関連 分野	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	14,263,754	1,627,100	15,890,855	—	15,890,855
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	29,672	29,672	△29,672	—
計	14,263,754	1,656,772	15,920,527	△29,672	15,890,855
セグメント利益	1,341,989	58,834	1,400,823	△26,573	1,374,250

(注) 1. セグメント利益の調整額△26,573千円は、主のにれん償却額であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。